

若手研究者交流会

ポスターセッション

+ 共同研究マッチング

まだ見ぬ、共同研究者へ!

他研究科の仲間と
新たな 研究の種
を見つきたい...研究のもやもや
別視点から
解消できるかも?開催日 2026. **12.9** (水)
15:00-18:00

会場 吹田キャンパス体育館

参加対象 医歯薬生命分野の研究を行う
大阪大学の
大学院生、特任研究員、助教その他の大阪大学の構成員も来場歓迎です。
奮ってご参加ください。(要事前登録)研究ポスター発表と対話から、
異分野融合研究の創成を促進!阪大トップ研究者からの
メンタリングに加えて

研究助成の申請のチャンスも!

共同研究者を見つけて、未来の研究を動かそう!
共同研究チーム 約**15**組に最大 **100万円** の研究助成

交流会の流れ

ポスター発表を通じて出会い、インスピレーションを得たら、共同研究助成に応募しよう!

研究を見せる
(ポスター発表)自分の強み・課題・
やりたい研究を発信!対話する
(ディスカッション)専門を越えて
意見交換・アイデア創出つながる
(マッチング)意気投合した相手と
チームを結成!申請する
(共同研究助成へ)

チームでプラン作成→後日申請

研究ポスター発表

: 要事前登録

12/9 当日

12月中

* ポスター発表に際して、共同研究助成申込は必須ではありません。

当日のスケジュール

15:00-15:05	開会挨拶 大政健史 学術研究機構長
15:05-16:25	ポスターセッション①
16:25-16:35	休憩 (ティーブレイク)
16:35-17:55	ポスターセッション②
17:55-18:00	閉会挨拶 石井優 医歯薬生命系領域長



ポスター発表・交流について

今年、学会で発表、発表予定の
ポスターのそのままの活用もOKただし、
別紙等で以下の点を補足下さい。
(また、ポスター作製の詳細については
裏面をご確認ください)

- ✓「研究をどう展開している？」(現状・課題・今後の展望)
- ✓「自分は何を持っている？」(強み・技術・リソース)
- ✓「こんな技術やアイデア求む」(求める専門性)

参加申し込み

<https://forms.cloud.microsoft/r/YnZFUgv4A6>

受付期間: 9/10~11/10

ポスター作製について

○共同研究者探しを意識した構成で発表（自分と専門の異なる研究者へ向けアピール）

○学会ポスターも利活用可

- ・ サイズ：横 90cm × 縦 160cm 以内
- ・ 発表言語：日英どちらも可
- ・ 盛り込むべき要素（以下情報提示を）

✓「研究をどう展開している？」（現状・課題・今後の展望）

✓「自分は何を持っている？」（強み・技術・リソース）

✓「こんな技術やアイデア求む」（求める専門性）

* 学会ポスターを利用する場合、マッチングに向けて意図がわかる資料をポスターボード範囲内にA4 等で補足してください。▶▶▶

* 登録時に氏名・ご所属に加えて「ポスタータイトル」「研究キーワード」「興味ある研究・技術等のキーワード」を入れていただき、当日までに発表者に一覧を配布予定です。

* ポスター搬入・掲示や発表時間、搬出等の詳細は、参加申し込み後、案内通知予定



以下、学会ポスター利活用の際に補足資料を足す場合（一例）

○▲研究科、○○研究室 大阪 医歯子

①私の研究（現状と展望）

私の研究は脳研究です。
記憶がなぜ作られ、どうやってそれを引き出すのかを最終的に知りたいです。

②私はこんなことができます。
（ポスターに詳細記載）

記憶の引き出しメカニズムについて現在どういふ説が有力視され、議論や疑問がどこにあるか、個人見解ながら、ご説明できます。

③こんなコラボやヒント求む。

AI アルゴリズム解析に詳しい方に相談したいです。

すべて120字以内（目安）で以上をA4にプリント

若手共同研究グラント応募について

最大 100万円 の研究助成

応募要件

- ✓申請代表者は本企画でポスター発表していること
- ✓交流会への参加をきっかけとした 共同研究であること
- ✓異なる研究科、研究所に所属する研究者間による、共同研究であること
- ✓申請代表者が、2027年4月以降も阪大で共同研究を遂行できる見込みがあること

申請手順

STEP1

申請書入手（交流会参加登録者へ通知）

STEP2

交流会での対話から、パートナー探索
（チーム組成）

STEP3

アイデアの醸成、代表1名から申請書を提出
（申請代表者所属の研究室代表者PIから要承認）

留意点

助成金の使途は、共同研究の経費に限られます

スケジュール



イベント当日

12/9

12月末まで

1月上旬

1月下旬頃

参加申し込み
ポスター準備



交流会に参加
共同研究者を見つける



申請書提出



審査



助成対象者決定

